

臨床研究「皮膚筋炎の皮疹における病理学的探索」について

筑波大学附属病院皮膚科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

皮膚筋炎は、いくつかの自己抗体サブグループにより分類されるが、各グループにおける皮疹の特徴は、現在のところ未分析である。本研究では、診療上必要であって検査した自己抗体と、診断上必要であって生検した皮膚組織の病理像を比較検討し、その特徴を明らかにすることで、今後の皮膚筋炎治療において、予後予測や治療効果判定に用いることを目的とする。

② 研究対象者

2003年1月1日から2020年12月31日までに、当院や共同研究施設にて皮膚生検を受け、皮膚筋炎と診断された成人患者さん

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2020年12月31日まで

④ 研究の方法

通常の診療上で、採血検査にて自己抗体同定が行われ、病理診断のために手の皮疹を生検されている患者さんの病理検体を解析する。

⑤ 試料・情報の項目

血液検査データ、皮膚生検病理検体

⑥ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学皮膚科 藤本 学（教授）

⑦ 研究機関名および研究責任者名

筑波大学（責任者：藤本学）、金沢大学（濱口儒人）、中京病院（小寺雅也）、東京医科歯科大学（横関博雄）、東京女子医科大（石黒直子）、横浜市立大学（山口由衣）

⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院 〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：皮膚科・沖山奈緒子

電話・FAX：（平日9～17時）029-853-3128・029-853-3217